

ふだんのくらしをしあわせに

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

しばた社協だより



令和5年度新発田市ボランティアフェスティバル ご来場いただきありがとうございました!



令和5年
11月15日

11

月号

編集・発行



社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

しばた社協だよりは、ボランティアグループ音声訳「むぎの会」により音声訳されています。

No. 419

地域で募金を活用できます



赤い羽根共同募金『公募型助成』のご案内



地域支え合い活動支援事業

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくりを推進すること及び先駆的・開拓的な住民参加型事業を応援することを目的に、令和6年度に実施する取組に対し、公募型による助成を行います。

対象団体 新発田市内で地域住民を対象に自主的・自発的に進める地域福祉活動を行う組織等で、共同募金の趣旨について理解、共感し、この活動に自ら積極的に参画、推進する団体。

助成金額 上限15万円

※総事業費の1割は自己負担となります。

※公募型助成の予算を超える申請があった場合は、助成金額が減額となります。

- 安心・安全な地域づくり事業
- 地域活動支援事業

- 日常的な支援を必要とする方々への生活支援事業

募集期間 令和5年11月15日(水)～12月28日(木)

問合せ
申込先

〒957-0054 新発田市本町4-16-83
新発田市共同募金委員会(新発田市社会福祉協議会内)
TEL 23-1000 FAX 26-3300



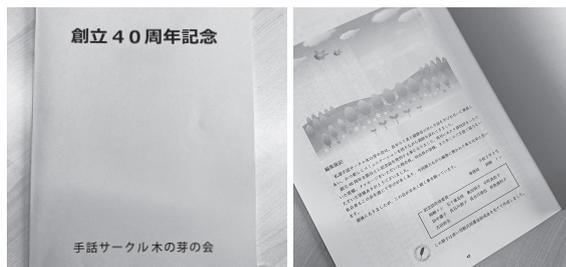
新発田市社協
ホームページは
こちらから▶

令和5年度「公募型助成」交付団体の一部をご紹介します

『手話サークル木の芽の会』

助成内容 地域活動支援事業

40年の「あゆみ」がかたちに！



作成した記念誌

今回赤い羽根共同募金の公募型助成をいただき、「創立40周年記念誌」を作成しました。手話サークル木の芽の会の40年の歴史を冊子に納めることができ、歴代の会長や会員の活動の「あゆみ」をかたちに残すことができたことは非常に嬉しく思います。

今後も手話サークル木の芽の会は会員同士が楽しく活動し、サークルの名のごとく新芽を育み、大樹へと成長を続けていきます。

赤い羽根共同募金は地域での活動を大きな支えとなりました。ありがとうございました。

〈手話サークル木の芽の会〉
YouTube動画はコチラ▶



『川東いきいき大作戦』

助成内容 地域活動支援事業

加速する少子高齢化と地域のために！



川東未来トーク(地域の話し合い)

いきいき大作戦は、川東コミュニティセンターを拠点に「少子高齢化対策」をテーマに活動をしています。

今回、赤い羽根共同募金の公募型助成をいただき、少子高齢化対策に向けた地域の出前講座や話し合いを実施するために、プロジェクター及びスクリーンを揃えることができました。

今後も、川東地区の各集落・団体等とコミュニケーションを図り、地域住民の理解を得ながら活動を続けていきたいと考えています。

皆さんから寄せられた赤い羽根共同募金を地域活動に大切に活用させていただきます。ご支援をいただきありがとうございました。

〈川東地区自治連合会いきいき大作戦〉

赤い羽根共同募金街頭募金 ～お礼とご報告～



10月1・2・14・29日、11月2・3日の6日間、市内の店舗前や施設において、自治会、福祉団体などの方々にご協力いただき、街頭募金活動を実施しました。募金いただいた皆さま、参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



街頭募金合計額
275,584円

(6日間、10か所で実施)



街頭募金の様子

【協力団体(敬称略・順不同)】

新発田市民生委員児童委員連合会、第一地区民生委員児童委員協議会、新発田市自治会連合会、新発田市老人クラブ連合会、NPO法人新発田市手をつなぐ育成会、NPO法人作業所あゆみ、NPO法人自立生活センター新発田、NPO法人はとの会、NPO法人しば草会、NPO法人フリースペースみのり、五十公野地区避難所運営委員会、新発田市ボランティア連絡協議会、風の子クラブ、本町1丁目町内会、下町区、外ヶ輪地区避難所運営委員会、富塚町南町内会、五十公野小路区、まつおかまつり会、川東地区自治連合会いきいき大作戦、手話サークル木の芽の会、NPO五十公野山もりづくりボランティアの会、新発田市健民少年団、日本ボーイスカウト新潟連盟新発田第一団、新発田地区公民館オムレツクラブ、平和をまなぶ会、新発田市共同募金委員会(運営委員、助成審査委員、監査人)

【実施場所(敬称略・順不同)】

ウオロク(住吉店、東新町店、緑店、小舟店)、チャレンジャー新発田店、イオン新発田店、イオンスタイル新発田中田、カルチャーセンター、新発田駅、新発田市役所



しばた社協だよりは皆さまからいただいた『赤い羽根共同募金』

の配分金と社協会費で発行されています。



七葉中学校避難所運営委員会 研修の様子

自然災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。災害による被害を小さくするため、加治地区では、日ごろからの備えとして地区独自の避難所運営訓練を行い、「防災」「減災」意識を高める活動を継続的に実施しています。

今回は、新発田市社会福祉協議会費から助成を受けて加治地区で実施された、七葉中学校避難所運営委員会の活動を紹介します。

新 発田市社会福祉協議会では市内17地区に地区担当職員を配置し、地域特有の課題や魅力に合わせた活動を応援しています。

社協会費で地域活動を応援しています!

今回は
加治コミュニティ協議会
を紹介します



七葉中学校避難所運営委員会
委員長 小山 政好

当 加治地区では2年連続水害を経験しております。昭和41、42年の下越水害と羽越水害です。

こうした災害に備えて2年前、市指定避難所である七葉中学校に避難所運営委員会を設立することができました。

委員会では、大災害時を想定して毎年、行政や社会福祉協議会の指導と共同募金委員会の支援を得て、訓練と研修会を開催しています。

これからも、当時の災害を忘れることなく、地区の防災力・減災力向上を目指したいと思っています。

複合型福祉施設

ほのぼの家族



子育て支援センターの様子(夏祭り)



放課後等デイサービスの様子(パラシューター)

開所日：月曜日～金曜日（土・日・祝日・年末年始はお休み）



子育て支援センター

乳幼児とおうちの方が自由に遊べる場所です。子育ての情報交換や交流の場として利用していただけます。保育士が常駐し、育児の悩みなどを気軽に話す事ができます。

◎毎月親子で楽しめるイベントを準備しています。（ホームページに掲載しています）

◎赤ちゃん用の身長・体重計で発育測定もできます。

利用時間【午前】9時～12時 【午後】15時～17時

*対象*乳幼児のお子様とおうちの方

*利用料*無料

子どもデイサービス

一時的に保育を必要とする場合に、お子様をお預かりします。子育てを頑張っているおうちの方のリフレッシュなどにもご利用ください。

◎利用前に登録が必要となります

◎利用予約が必要です（利用は月10回まで）

*利用時間*午前8時30分～午後4時（延長は要相談）

*対象*市内に住所を有する満1歳からの未就園児

*利用料*4時間以内 900円/4時間以上 1,500円（午後4時～は1時間毎200円がかかります）



放課後等デイサービス

小学生から高校生までの支援が必要なお子様に対して、放課後や長期休暇においてひとりひとりに合わせた療育を提供し、家庭的な雰囲気の中、安心して過ごせる場所を提供しています。

◎利用予約が必要です

*利用時間*月曜日から金曜日（学校日） 放課後～午後6時

長期休暇等（学校休業日） 午前8時30分～午後6時

*送迎*学校までお迎えに伺います。自宅への送りについても実施しています。（一部地域を除く）

*対象*近隣の特別支援学校や特別支援学級に在籍、または特別支援教育を必要とする小学生から高校生

*定員*10名

*利用料*法定利用料に基づき、負担上限額があります。おやつ代/1日80円

～ほのぼの家族で大切にしていること～

①コミュニケーション能力の構築

自由な活動の中でも、職員が声かけを常に行い、コミュニケーション能力の向上を目指します。

②広い分野での体験学習を通じた療育

体験学習に力を入れ、特に長期休暇中には様々な施設などへ出向き、体験を行うことで充実した療育の促進を図ります。



ほのぼの家族各事業について詳しく知りたい方は、直接事業所まで気軽に問い合わせください

〈問い合わせ先〉 ほのぼの家族

〒957-0061

新発田市住吉町1丁目7-17

TEL/FAX (0254) 20-8800